

令和4年度 第3回理学療法講習部 部会 議事録

参加者：藤・森・山本・山内・石橋・落合・菅野 欠席者：成田 書記：落合

日時：2022年9月29日 19:00～21:30 場所：zoom meeting（オンライン会議）

議題

1) 7月開催の理学療法士講習会について振り返り

・451名が受講証明対象となった。

・反省点について

① 非効率な入退室管理

【内容】入室時の確認を3名で対応し、開始時間が遅延した。

【対策】事前登録にて対応を行っていく。

② 兵庫県内の受講者の少なさ

【内容】全協会員を対象とすると、オンライン・無料・ポイント取得可というようなメリットが多く、すぐに枠が埋まる。
一方で、兵庫県士会員の受講者が少ない傾向がある。

【対策】全国に先駆けて、県内で情報提供を行う。

県外は有料、県内は無料とするのも良いのではないかな。

2) 今年度の理学療法講習部独自企画の講習会について

■摂食・嚥下障害リハビリテーション PT・ST ジョイントセミナー 11/13（日）9:30～

・協会 HP での募集状況は 300 名の枠が既に埋まっているが、追加で枠を増やせないかと問い合わせが来ている。

・募集枠を PT450 名（150 名追加）、ST30 名とし、PT は追加募集、ST は新規募集を行う予定。

・参加費は PT 会員は無料、ST は 3,000 円（1コマ 1000 円を基準とする）とする。

・主な参加対象は PT 会員であるため、今後も他職種の参加を募る際も PT 会員の募集人員の 1 割程度とする。

・ST の参加募集は Google form で行う予定。

・今回、新たな試みで二次元バーコードを利用した受講証明を行う。スマホで参加される方、協会アプリの未ダウンロードの方等は読み取れない可能性があるため、チャットに登録用の Google form にて登録していただく。

■脳卒中理学療法最前線 R5/1/29（日）9:30～

・講師の金居先生へ今後公文書を発送予定。

■義肢装具理学療法最前線(仮称) R5 2-3 月頃

・講師複数名を予定。

・県士会は無料、他都道府県会員は有料にする等有料での開催を予定。

・オンラインでの開催を予定。

・内容について

▷Evidence に基づく脳卒中片麻痺者に対する装具療法（PT に依頼予定）

▷高齢者切断（DM、末梢循環障害などに起因）に対する義肢療法（PT に依頼予定）

▷義肢装具のトピックス（PO に依頼予定）

* 講師の選定については、各部員が再度リサーチし、Line works の中で検討していく。

3) 次年度、理学療法士講習会について

- ・「転倒予防」をメインテーマとする。
- ・状況に応じて、対面での開催も選択肢としてあり。
- ・講師の選定について
 - ▷疫学、病態、診断、運動療法
 - ▷尿失禁
 - ▷骨粗鬆症
 - ▷歩行
- ・申請のめ切が 11/13（日）のため、早急に Line works の中で検討していく。

4) 新人対象講習会について

■脳卒中

- ・甲南女子大学の野添先生を通じて、伊丹恒生病院の久保先生にも承諾を得られている。

■運動器

- ・あんしんクリニックより承諾を得られている。

■今後について

- ・主催者と当部での事前打ち合わせ

- ①委託契約書を主催者と交わし、事前の業務計画書の作成・提出、終了後の業務報告書の作成・提出を説明する。

※雛形を理事会通じて確認していただいている状況である。

- ②実技講習に向けて「兵庫県士会活動における感染予防対策ガイドライン Vol.1（兵庫県 PT 士会 感染予防対策委員会監修）」に沿って、準備を進めてもらうよう説明する。

- ③広報活動、マスク準備等必要に応じて士会との間に当部が入り、フォローしていくことを説明する。

5) その他

■認定理学療法士 臨床認定カリキュラムについて

- ・次回以降に検討していく。
- ・次回までに企画・運営を行っていく領域、講師、参加費などについて各自で検討を行う。

■がんリハ研修について

- ・兵庫医科大学病院より開催をサポートしていただける。OT・ST の先生からは内諾が得られている。

以上